



報道関係者各位

2024年10月22日

プレスリリース

サイ클ーズ株式会社

東港金属株式会社

東港金属 千葉工場

ASR 処理ラインを導入、および ASR の受入れを開始

サーキュラーエコノミーを追求する、サイ클ーズ株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：福田 隆、）のグループ基幹企業である東港金属株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：福田 隆以下「当社」）は2024年10月より千葉工場（千葉県富津市）に ASR（Automobile Shredder Residue <自動車破碎残さ> ※1）処理ラインを開設および ASR の受入れを開始し、ASR 再資源化指定取引場所の認定を受けました。

（※1 ASR とは：廃車となった自動車を破碎・解体後に残る樹脂、ウレタン、プラスチックくず等）

東港金属千葉工場は2009年に中間処理業許可を取得し大型シュレッダー（1000馬力）を中心に金属リサイクルを行ってきました。2020年に微細金属選別ラインを導入し、シュレッダーダストからのさらなる金属選別が可能になり、2024年8月 RPF ラインの稼働により、ダストの燃料化まで可能になりました。ASR 処理ラインの導入により、さらなる受入品目の拡大と、プラスチック選別の高度化を実現します。

本ラインに設置された、光学選別機「ブラックアイ」は、グループ企業である、株式会社サナース（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 海老原 豊）より導入。世界初の黒色プラスチック、認識選別システムで、国内では導入事例が少ない、世界的にも先進性を有する設備になります。

ASR 再資源化 指定取引場所の認定

<http://www.toyotsurecycle.co.jp/asr/asr-receipt02.html>

ライン仕様

処理量	1t / 1h
設置場所	東港金属千葉工場（千葉県富津市新富 52 番 1）
導入機器	
ラバーリムーバー	Dongguan Wandful Green-Tech 社製 混合プラを分離装置ドラムにより、摩擦係数が高い、ゴム・シ



	リコンや木屑は分離され、プラスチックなど摩擦係数が少ない材料はすべり落ちることで材料を分離
ブラックアイ	STEINERT 社製 光学選別 黒色プラスチック、認識・選別システム。 プラスチック (PE、PP、PV) の選別、PVC の除去 黒色以外のプラスチック選別も可能

【当社およびグループ会社概要】

会社名 : サイ클ーズ株式会社 (英表記 Cyclers Co., Ltd.)

(<https://www.cyclers.co.jp/>)

所在地 : 〒143-0003 東京都大田区京浜島 2-20-4

設立 : 2020 年 9 月

資本金 : 1 億円

代表者 : 代表取締役 福田 隆

事業内容 : グループの事業の統括、グループの経営の統括・戦略の立案、
グループの管理業務の統括他

会社名 : 東港金属株式会社 (<https://www.tokometal.co.jp/>)

所在地 : 〒143-0003 東京都大田区京浜島 2-20-4

創業 : 1902 年 7 月

設立 : 1947 年 12 月

資本金 : 1 億円

代表者 : 代表取締役 福田 隆

事業内容 : 金属スクラップ全般に関する業務 (国内/輸出入)、プラスチックの各種リサイクル、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理、再生、並びにリサイクル事業他

会社名 : 株式会社サナース (<https://www.sun-earth.jp/>)

所在地 : 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 178

設立 : 2010 年 3 月

資本金 : 1,000 万円

代表者 : 代表取締役 海老原 豊

事業内容 : 産業廃棄物処理機器・林業機械・マテハン機等の輸入販売



本件に関するお問い合わせ先

サイ클ーズグループ 広報/PR 担当（ベンチャー広報内）小泉 横山
TEL: 070-3812-5136 Email: koizumi@v-pr.net